

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年10月17日

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-------|----------------------------|---------|--------------|-----------|--|
| 団体名 | 朝日村 | 代表者名 | 小林 弘幸 | | |
| 担当者部署 | 企画財政課DX推進係 | 連絡先電話番号 | 0263-99-2001 | | |
| 担当者役職 | 課長 | 担当者氏名 | 清沢 さおり | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 390-1188 長野県朝日村大字古見1555番地1 | | | | |

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|------------------------------|--|
| アドバイザー | 遠藤 守 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に) | 他自治体の事例、状況を交え、施策ごとのメリットデメリットを提示いただき、具体性・納得性の高い助言をいただきました。当村で把握できていない事業例を提示いただき、大変参考になった。 |
| アドバイザーへの要望事項 | とくになし |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | | | | | |
|-------------|----------------|----------------------|--------------|--------|-----------|
| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日 (申請書より) | 支援内容 (申請書より) | 期日・支援内容の変更あり | | |
| | 令和4年10月5日 | 講演(実地) | 無 | | |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間 (分) |
| | | | 13時30分 | 16時30分 | |
| | | | 活動時間 (分) | 180 | |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 朝日村役場大会議室 | 最寄駅 | JR塩尻駅 | |
| | 所在地 | 長野県東筑摩郡朝日村大字古見1555-1 | 最寄駅からの交通手段 | 自動車 | |

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|---|------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】 | 人数 |
| | 職員 (DXWGメンバー)、支援企業、住民 | 16 人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい) | 村のDXに取り組むため、推進計画を策定中であるが、以下の問題がある。 ・身の丈にあった計画を策定するための勘所がわからない。 ・職員がDXに対する理解が足りず、自分ごととして捉えられていない。 | |
| 支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい) | ・身の丈にあった、住民本位の推進計画の策定 ・職員のデジタル、データに対するリテラシーの向上、および当事者意識の発芽・向上 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | 【2日目】DX推進計画素案等、村の状況を踏まえ庁内DXWGメンバーを中心に講演をいただいた。また講演後参加者を2グループに分けワークショップを実施。各グループの発表に対して講評をいただいた。 講演テーマ: DX推進計画策定と実施に向けたポイントおよび注意点 サブテーマ①朝日村の実情にあったDX推進計画とは?②昨年度からの取り組みについて | |

| | | |
|---|---|--------------------------------|
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | <p>①初回打ち合わせの目的は、DX推進計画の策定・実行を、どのように進めるか、参加者各人が意識できたと思う。</p> | |
| 具体的な成果物 | <p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX推進計画に掲載すべき内容の方向性が確認できた。 ・DX推進の実践にあたっての注意点や、「住民目線」等の重要性が理解できた。 ・ワークショップを開催し、各参加者の思い・考えを書き出すことができた。 | <p>⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない</p> |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | <p>・「データ連携基盤」「オープンデータ」が、重要な要素であることはわかったが、具体的に「どのようなデータ」を「どのように整備・公開・利活用」とすると良いか、という点の理解が追いついていないと思われる。</p> | |
| アンケートの内容と分析結果 | <p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>現在集計中。次回報告時に記載予定。</p> | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ⑤その他 |
| 事業の最終的な目指す姿 | <p>データ分析、EBPMに関するスキル、リテラシーが底上げされ、職員一人ひとりが自律的に取り組めるようになる。</p> | |

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



